

(7) [NYローカル経済]

生ゴミ分解消滅機が米進出

伸洋産業が米企業と技術提携



伸洋産業株式会社(本社・広島県福山市、竹中伸太郎社長)は4月3日、I

ZUMIビジネスソリューション社(ニューヨーク州ウエストチェスター郡クロトンオンハドソン市、オガスタス今泉江利子社長)の伸介およびアドバイスにより、イリノイ州ウエストシカゴ市にあるプレミアメタルプロダクツ社(ジム・スラニナ社長)と、伸洋産業が持つ商業用ドライ発酵生ゴミ分解消滅機と、ウエット水中生ゴミ分解消滅機の

技術について技術提携契約を交わしたと発表した。

この技術はスーパー、レストランなどの商業用施設、家庭から出る生ゴミを、同社が開発した発酵基材を元に生ゴミを完全分解するもので、生ゴミの焼却、埋め立てなどへの廃棄を抑える地球環境保全対策として全世界から注目されている。今後はプレミアメタルプロダクツ社への技術指導を通じて、全米スーパーマーケット、契約フードサービス業界、レストラン、ホテルチェーン、病院、政府機関などへの納入を目指す。